

セキュリティソフト PASS(Password Authentication Security System) ユーザーズマニュアル

■はじめに

本ユーザーズマニュアルは、セキュリティソフト搭載USBフラッシュメモリに保存されているセキュリティソフト「PASS(Password Authentication Security System)」を利用して、データを保護する方法について説明しています。ご使用になる前によくお読みください。

■ご使用にあたって

- 本製品に保存されているセキュリティソフト「PASS」について、消去・破損について当社は一切の保証をいたしません。誤って削除するとセキュリティソフト「PASS」が使用できなくなりますので、注意してください。
- 大切なデータは万一の場合にそなえ、他の記憶媒体などに、定期的にバックアップされることをお勧めします。
- パソコンの電源が入った状態で、本製品をパソコンから取り外す際には、セキュリティフォルダを隠してください。隠さないで取り外すと、エラーメッセージが表示されます。「セキュリティフォルダを隠す」を参照してください。
- 無理に取り外すと、ファイルが消失したり、故障の原因になります。
- 消失・破損したデータに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。

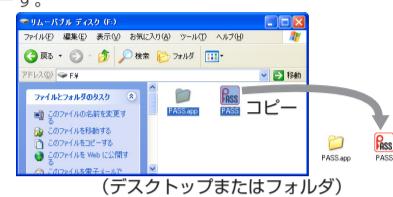
セキュリティソフト「PASS」を使用する場合は、本製品を同時に複数台使用することはできません。

WindowsでPASSを使用する

PASSをバックアップする

本製品をフォーマットした場合や、誤って「PASS」プログラムを削除した場合は、PASSが利用できなくなります。次の方法で、必ずパソコンのデスクトップまたはフォルダに「PASS」プログラムをコピーしておいてください。

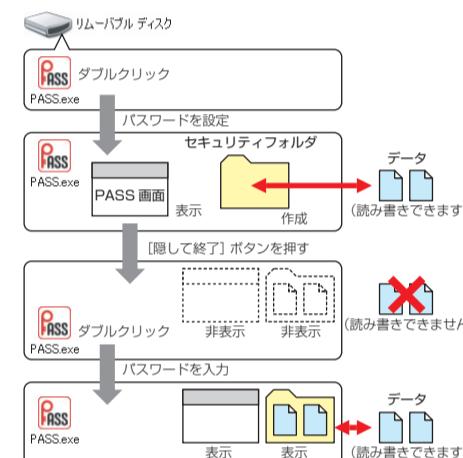
- 「コンピュータ」または「マイコンピュータ」から本製品をダブルクリックします。
例えば、パソコンの最後のドライブがEの場合、「リムーバブルディスク(F:)」と表示されます。
- 本製品内の「PASS(.exe)」と「PASS.app」をパソコンのデスクトップまたはフォルダにコピーします。
「PASS.app」はMacintoshで使用するプログラムです。



- 「PASS(.exe)」や「PASS.app」を誤って削除した場合は、バックアップした「PASS(.exe)」や「PASS.app」を本製品内にコピーしてください。
- エレコムホームページ(<http://www.elecom.co.jp/support/download/>)から最新の「PASS」プログラムをダウンロードできます。
- Ver.1.0.0を利用している状態で、Ver.1.0.1を上書きできます。ただし、Ver.1.0.1を利用すると、コピーしておいたVer.1.0.0を上書きしてもフォルダを隠したり、開いたりなどができなくなります。
- 「PASS」プログラムのバージョンはPASS画面で確認できます。「セキュリティフォルダを作成する」を参照してください。

PASSを使用してデータを保護する

PASSを使用して本製品内にセキュリティフォルダを作成します。そのフォルダにデータを保存し、隠す(非表示にする)ことで、データを保護することができます。



セキュリティフォルダを隠す

セキュリティフォルダを隠して(非表示にして)、本製品内から見えなくします。セキュリティフォルダのデータが読み書きできなくなります。

パソコンの電源が入った状態で、本製品をパソコンから取り外す際には、セキュリティフォルダを隠してください。隠さないで取り外すと、エラーメッセージが表示されます。

その後、タスクトレイまたは通知領域上で「ハードウェアの安全を取り外し」を行ってください。無理に取り外しますと、ファイルが消失したり、故障の原因になります。

1 本製品内から起動しているプログラムやウィンドウを閉じます。

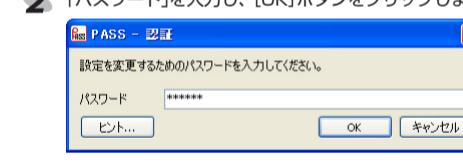
2 PASS画面で[隠して終了]ボタンをクリックします。

3 セキュリティフォルダを表示しているときに、PASS画面が表示されていない場合は、本製品内の「PASS(.exe)」をダブルクリックするか、タスクトレイの[アアイコンをクリックすると、PASS画面が表示されます。

PASSの設定を変更する

PASSの設定を変更するときは、次の手順で設定画面を表示し、各設定を変更します。

- PASS画面の[設定]ボタンをクリックします。
認証画面が表示されます。
- PASS画面が表示されていない場合は、「セキュリティフォルダおよびPASS画面を表示する」を参照してください。
- 「パスワード」を入力し、[OK]ボタンをクリックします。



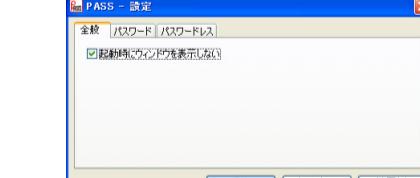
[ヒント]ボタンをクリックすると、設定したパスワードのヒントを表示できます。

設定画面が表示されます。
各設定の詳細は、以降を参照してください。

PASS起動時にPASS画面を表示しない

PASSを起動したときに、PASS画面を表示しないように設定できます。

- 設定画面を表示し、[全般]タブで「起動時にウィンドウを表示しない」にチェックを入れます。

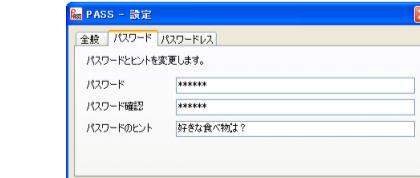


- 設定画面の[OK]ボタンまたは[適用]ボタンをクリックします。

パスワードを変更する

現在設定しているパスワードとヒントを変更できます。

- 設定画面を表示し、[パスワード]タブをクリックします。



- 各項目を入力します。
詳細は、「セキュリティフォルダを作成する」の手順3を参照してください。

- 設定画面の[OK]ボタンまたは[適用]ボタンをクリックします。

セキュリティフォルダはWindowsパソコン/Macintosh共通で使用できます。

正しいパスワードを入れることができないことがあります。データの強制消去、内容確認が不可能になる事態、その他に対して、当社は一切の責任を負いません。また、一切の保証をいたしません。

セキュリティフォルダを作成する

PASSをはじめ起動したときは、本製品内にセキュリティフォルダを作成します。

作成したセキュリティフォルダを削除した場合も、次の手順で作成し直してください。

- 「コンピュータ」または「マイコンピュータ」から本製品をダブルクリックします。
例えば、パソコンの最後のドライブがEの場合、「リムーバブルディスク(F:)」と表示されます。

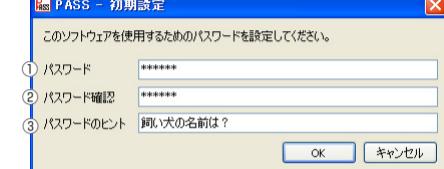
- 本製品内の「PASS(.exe)」をパソコンのデスクトップまたはフォルダにコピーします。

「PASS.app」はMacintoshで使用するプログラムです。

初期設定画面が表示されます。

はじめて起動したときは、「使用許諾書」の画面が表示されます。内容をよくお読みになり許諾をいただいた上で「同意する」を選択して、[次へ]ボタンをクリックしてください。

- 各項目を入力します。



- ①[パスワード]任意のパスワードを半角英数字63文字以内で入力します。

- ②[パスワード確認]①で入力したパスワードを再度入力します。

- ③[パスワードのヒント]パスワードを忘れたときに、思い出す手がかりになるようなヒントを入力します。

入力しなくともかまいません。
設定すると、認証画面の[ヒント]ボタンをクリックして、設定したパスワードのヒントを表示できます。



解除される恐れがあるような、簡単なパスワードや分かりやすいヒントを設定しないように注意してください。

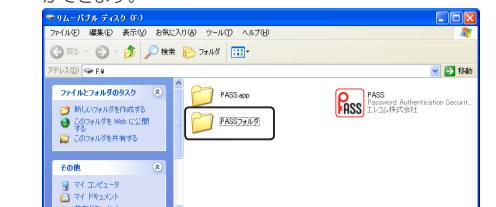
- [OK]ボタンをクリックします。
本製品内にセキュリティフォルダ「PASSフォルダ」が作成されます。

また、PASS画面が表示されます。

セキュリティフォルダはWindowsパソコン/Macintosh共通で使用できます。

セキュリティフォルダ

このセキュリティフォルダに保存したデータを保護することができます。



- ・フォルダ名は変更できます。

- ・ご使用環境により、本製品内に「ごみ箱」が表示されますが、PASSの仕様です。異常ではありません。

PASS画面

このPASS画面からセキュリティフォルダを隠したり、PASSの設定を変更したりすることができます。



- ①[バージョン情報]ボタン
クリックすると、バージョン情報が表示されます。

- ②[設定]ボタン
「PASSの設定を変更する」を参照してください。

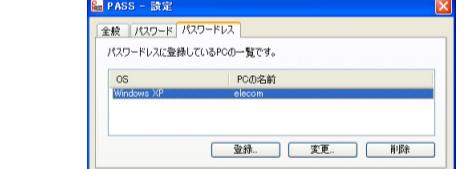
- ③[隠して終了]ボタン
「セキュリティフォルダを隠す」を参照してください。

- ④[閉じる]ボタン
クリックすると、PASS画面を閉じます。ただし、セキュリティフォルダは読み書きできる状態です。

登録したパスワードレスパソコンの名前を変更する

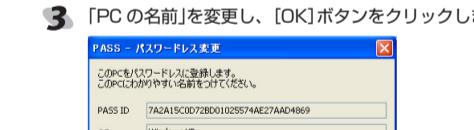
登録したパスワードレスパソコン以外のパソコンからでも変更できます。

- 設定画面を表示し、「パスワードレス」タブで変更するパスワードレスパソコンの「PCの名前」を選択します。



- [変更]ボタンをクリックします。
パスワードレス変更画面が表示されます。

- 「PCの名前」を変更し、[OK]ボタンをクリックします。



- 設定画面の[OK]ボタンまたは[適用]ボタンをクリックします。

登録したパスワードレスパソコンを削除する

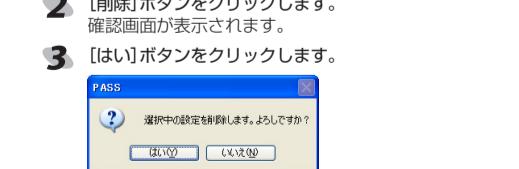
登録したパスワードレスパソコン以外のパソコンからでも削除できます。

- 設定画面を表示し、「パスワードレス」タブで削除するパスワードレスパソコンの「PCの名前」を選択します。



- [削除]ボタンをクリックします。
確認画面が表示されます。

- [はい]ボタンをクリックします。



- 設定画面の[OK]ボタンまたは[適用]ボタンをクリックします。

Macintosh で PASS を使用する

PASS をバックアップする

本製品をフォーマットした場合や、誤って「PASS」プログラムを削除した場合は、PASS が利用できなくなります。

次の方法で、必ずパソコンのデスクトップまたはフォルダに「PASS」プログラムをコピーしておいてください。

1 デスクトップにマウントされた本製品をダブルクリックします。

2 本製品内の「PASS」と「PASS.exe」をパソコンのデスクトップまたはフォルダにコピーします。

「PASS.exe」は Windows で使用するプログラムです。



(デスクトップまたはフォルダ)

●「PASS」や「PASS.exe」を誤って削除した場合は、バックアップした「PASS」や「PASS.exe」を本製品内にコピーしてください。

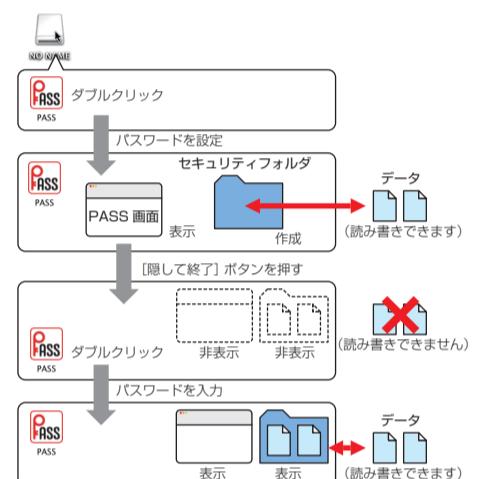
●エレコムホームページ(<http://www.elecom.co.jp/support/download/>)から最新の「PASS」プログラムをダウンロードできます。

通常はフォーマット(初期化)をおこなう必要はありません。万一フォーマットするときは、Macintosh でフォーマットをせず、必ず Windows で「FAT」または「FAT32」でフォーマットをしてください。

Macintosh で、「MacOS 標準」や「MacOS 拡張」でフォーマットすると「PASS」が使用できません。

PASS を使用してデータを保護する

PASS を使用して本製品内にセキュリティフォルダを作成します。そのフォルダにデータを保存し、隠す(非表示にする)ことで、データを保護することができます。



PASS 起動時に PASS 画面を表示しない

PASS を起動したときに、PASS 画面を表示しないように設定できます。

1 設定画面を表示し、「全般」タブで「起動時にウィンドウを表示しない」にチェックを入れます。



2 設定画面の[OK]ボタンをクリックします。

パスワードを変更する

現在設定しているパスワードとヒントを変更できます。

1 設定画面を表示し、「パスワード」タブをクリックします。



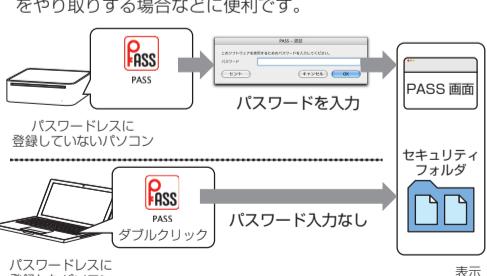
2 各項目を入力します。
詳細は、「セキュリティフォルダを作成する」の手順 3 を参照してください。

3 設定画面の[OK]ボタンをクリックします。

パスワードを入力せずに PASS を起動する

いつもご使用になっているご自分のパソコンなどをパスワードレスパソコンとしてあらかじめ登録しておくと、パスワードを入力しなくても PASS を起動できます。

他のパソコンではデータを読み見されないように保護し、ご自分のパソコンではすぐに読み書きしますので、頻繁にデータを取り扱う場合などに便利です。



登録したパソコンに本製品を接続した場合にのみ、「PASS」をダブルクリックするだけで、すぐに PASS 画面とセキュリティフォルダが表示できます。

セキュリティフォルダは Macintosh / Windows パソコン共通で使用できます。

正しいパスワードを入れることができないことがあります。データの強制消去、内容確認が不可能になる事態、その他に対して、当社は一切の責任を負いません。また、一切の保証をいたしません。

セキュリティフォルダを作成する

PASS をはじめて起動したときは、本製品内にセキュリティフォルダを作成します。

1 作成したセキュリティフォルダを削除した場合も、次の手順で作成してみてください。

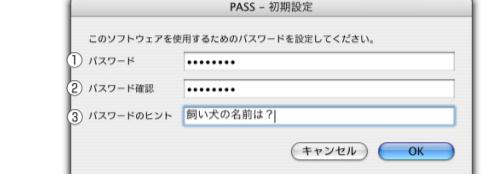
2 デスクトップにマウントされた本製品をダブルクリックします。

3 本製品内の「PASS」をダブルクリックします。

初期設定画面が表示されます。

4 はじめて起動したときは、「使用許諾書」の画面が表示されます。内容をよくお読みになり許諾をいただいた上で「同意する」を選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

5 各項目を入力します。



① パスワード
任意のパスワードを半角英数字 63 文字以内で入力します。
② パスワード確認
③ パスワードのヒント
「犬の名前は?」
ヒント

6 パスワードを入力します。

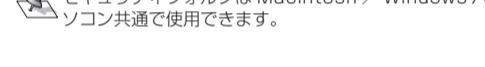
7 パスワード確認

8 パスワードのヒント

9 パスワードを忘れたときに、思い出す手がかりになるようなヒントを入力します。

10 入力しなくとも大丈夫です。

11 設定する、認証画面の「ヒント」ボタンをクリックして、設定したパスワードのヒントを表示できます。



12 [OK]ボタンをクリックします。

13 本製品内にセキュリティフォルダ「PASS フォルダ」が作成されます。

14 また、PASS 画面が表示されます。

15 セキュリティフォルダは Macintosh / Windows パソコン共通で使用できます。

16 パスワードを入力します。

17 パスワードを入力します。

18 パスワードを入力します。

19 パスワードを入力します。

20 パスワードを入力します。

21 パスワードを入力します。

22 パスワードを入力します。

23 パスワードを入力します。

24 パスワードを入力します。

25 パスワードを入力します。

26 パスワードを入力します。

27 パスワードを入力します。

28 パスワードを入力します。

29 パスワードを入力します。

30 パスワードを入力します。

31 パスワードを入力します。

32 パスワードを入力します。

33 パスワードを入力します。

34 パスワードを入力します。

35 パスワードを入力します。

36 パスワードを入力します。

37 パスワードを入力します。

38 パスワードを入力します。

39 パスワードを入力します。

40 パスワードを入力します。

41 パスワードを入力します。

42 パスワードを入力します。

43 パスワードを入力します。

44 パスワードを入力します。

45 パスワードを入力します。

46 パスワードを入力します。

47 パスワードを入力します。

48 パスワードを入力します。

49 パスワードを入力します。

50 パスワードを入力します。

51 パスワードを入力します。

52 パスワードを入力します。

53 パスワードを入力します。

54 パスワードを入力します。

55 パスワードを入力します。

56 パスワードを入力します。

57 パスワードを入力します。

58 パスワードを入力します。

59 パスワードを入力します。

60 パスワードを入力します。

61 パスワードを入力します。

62 パスワードを入力します。

63 パスワードを入力します。

64 パスワードを入力します。

65 パスワードを入力します。

66 パスワードを入力します。

67 パスワードを入力します。

68 パスワードを入力します。

69 パスワードを入力します。

70 パスワードを入力します。

71 パスワードを入力します。

72 パスワードを入力します。

73 パスワードを入力します。

74 パスワードを入力します。

75 パスワードを入力します。

76 パスワードを入力します。

77 パスワードを入力します。

78 パスワードを入力します。

79 パスワードを入力します。

80 パスワードを入力します。

81 パスワードを入力します。

82 パスワードを入力します。

83 パスワードを入力します。

84 パスワードを入力します。

85 パスワードを入力します。

86 パスワードを入力します。

87 パスワードを入力します。

88 パスワードを入力します。

89 パスワードを入力します。

90 パスワードを入力します。

91 パスワードを入力します。

92 パスワードを入力します。

93 パスワードを入力します。

94 パスワードを入力します。

95 パスワードを入力します。

96 パスワードを入力します。

97 パスワードを入力します。

98 パスワードを入力します。

99 パスワードを入力します。

100 パスワードを入力します。

101 パスワードを入力します。

102 パスワードを入力します。

103 パスワードを入力します。

104 パスワードを入力します。

105 パスワードを入力します。

106 パスワードを入力します。

107 パスワードを入力します。

108 パスワードを入力します。

109 パスワードを入力します。

110 パスワードを入力します。

111 パスワードを入力します。

112 パスワードを入力します。

113 パスワードを入力します。

114 パスワードを入力します。

115 パスワードを入力します。

116 パスワードを入力します。

117 パスワードを入力します。

118 パスワードを入力します。